

本機の設置と接続（つづき）

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。
また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

作業の順序

1. バッテリーの \ominus 端子をはずす

2. 配線する

- 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- ショート事故防止のため、電源コード（付属）のコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

3. 取り付ける

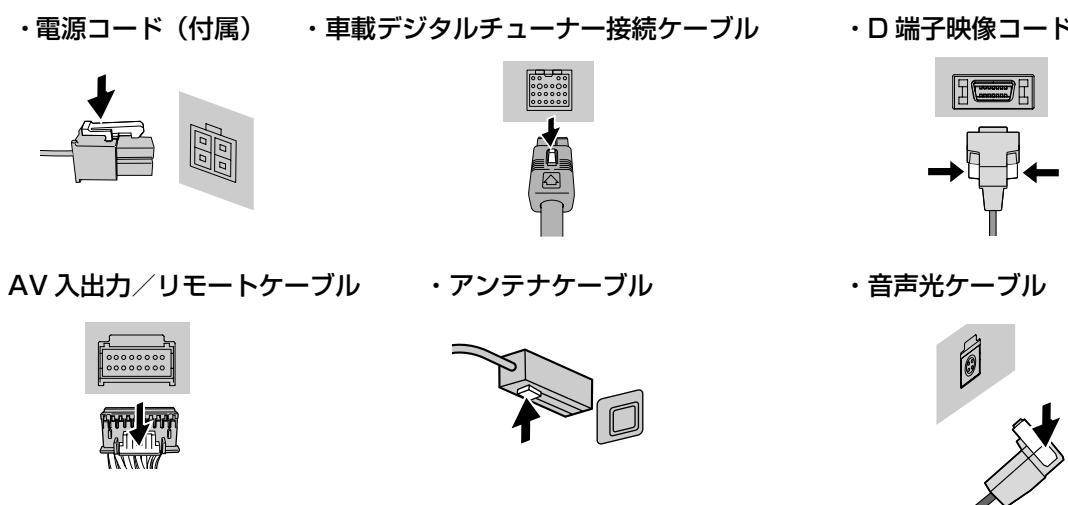
4. バッテリーの \ominus 端子を、元に戻す

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。



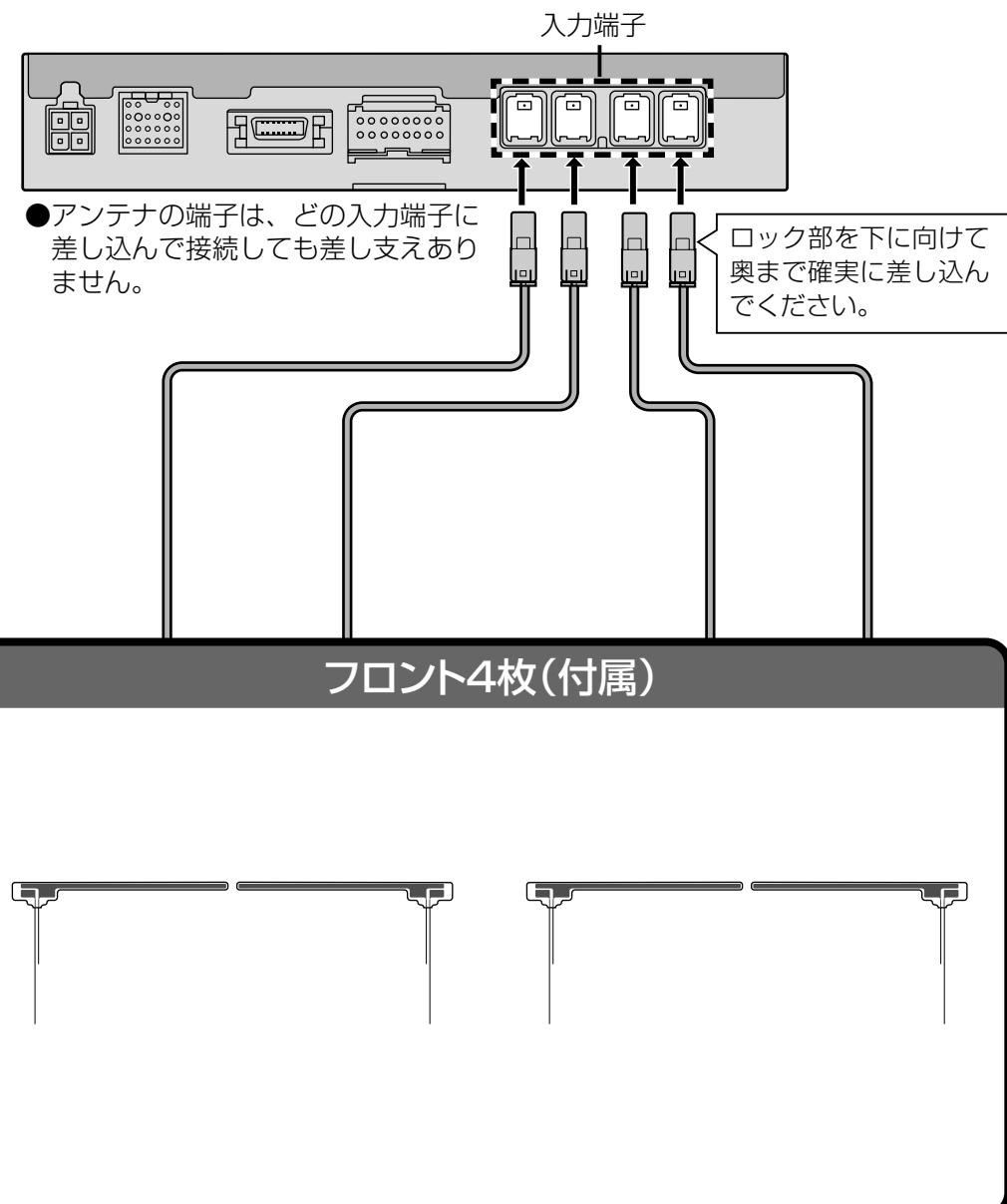
お願い

本機を設置するときは、通風孔をふさがないように取り付けてください。

- 以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・カーペットの下など熱のこもるところ
 - ・本機を逆さまに取り付けしなければならないところ
- 本機を専用端子以外で接続してお使いのときは、必ずリモコン受信部（付属）をお使いください。

地上デジタル放送受信用アンテナの接続

- 当製品はフロント4箇所に設置するアンテナを同梱しています。
- フロントに2箇所しか設置出来ないときは、リア用のアンテナ（別売）を組合せしてください。
※アンテナの種類については、46～47ページをご覧ください。



お願い

- コードは高温・高熱部や金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープで固定してください。